

国道48号さくらんぼ狩り期の渋滞対策

令和6年度さくらんぼ狩り期の渋滞対策

○令和6年度の主な実施メニューは以下のとおり。5月31日～7月7日まで実施。

時間分散

入園料金割引

「さくらんぼ観光果樹園」
早め 9:00～10:00 または
遅め 14:00～15:00 の入園で、
1人500円割引!

快適なさくらんぼ狩りは「早め」と「遅め」!!

東根市観光物産協会加盟のさくらんぼ観光果樹園に
早め 9時～10時 or 遅め 14時～15時
 の入園で! ご入園の際にスマホで入場登録すると

6/15(土)・16(日)・22(土)・23(日)・29(土)・30(日)の6日間
 入園料 **1人 500円 OFF!** 果樹王国ひがしね 観光ガイド
 ひがしねどっこむ

※6/15～6/30の土日のみ実施

広報

広報チラシ (WEB)



SNS

国土交通省 仙台河川国道事務所 @mlit_sendai

国道48号は、さくらんぼ狩りシーズンの6月中旬から7月上旬の週末に行楽等の車で、仙台市上斐子付近で混雑が予想されます。迂回や出発時間の変更で、混雑を避けての移動にご協力をお願いします。

ずんだ@ 仙台つーしん @sentu_zunda

間もなくさくらんぼ狩りの渋滞が発生するシーズンとなります。

国土交通省 仙台河川国道事務所 @mlit_sendai - 5月31日

国道48号は、さくらんぼ狩りシーズンの6月中旬から7月上旬の週末に行楽等の車で、仙台市上斐子付近で混雑が予想されます。迂回や出発時間の変更で、混雑を避けての移動にご協力をお願いします。



各種HP




出典: 仙台河川国道事務所

事務所HPのほか、観光関連機関等のHPにおいて情報発信を強化

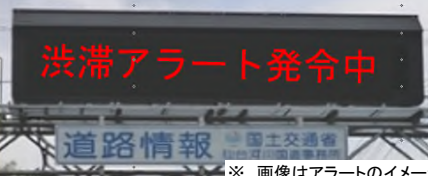
経路分散

道路情報板 宮城県内12箇所 山形県内 5箇所



※道路情報板での案内は5/31(金)～7/7(日)まで実施

渋滞アラート



※画像はアラートのイメージ
 ※渋滞アラートは、6/15(土)～6/30(日)の土日に実施

現地案内看板 30箇所

※案内看板は5/31設置、7/8撤去
 ※R5は22箇所実施、R6は8箇所追加




横断幕 10箇所



リアルタイム情報板 宮城県内 2箇所


R6新規 **特設HP** **R6新規**

リアルタイム通過時間の発信



※リアルタイム情報板での案内は、6/15(土)～7/7(日)の土日に実施

リアルタイム動画の発信



令和6年度 さくらんぼ狩り期の交通状況

- 令和6年の交通量は、令和5年と比較し若干の減少傾向。山形県内のさくらんぼの不作が要因とも考えられる。
- 令和6年の渋滞長は、令和5年と比較して減少。



さくらんぼ観光果樹園入込数

	入込数(単位:千人)			過年度比	
	令和6年度	令和5年度	令和元年度	令和5年度比	令和元年度比
県内客	29.1	36.5	59.2	79.7%	49.1%
県外客	173.3	205.9	371.9	84.2%	46.6%
合計	202.4	242.4	431.1	83.5%	47.0%

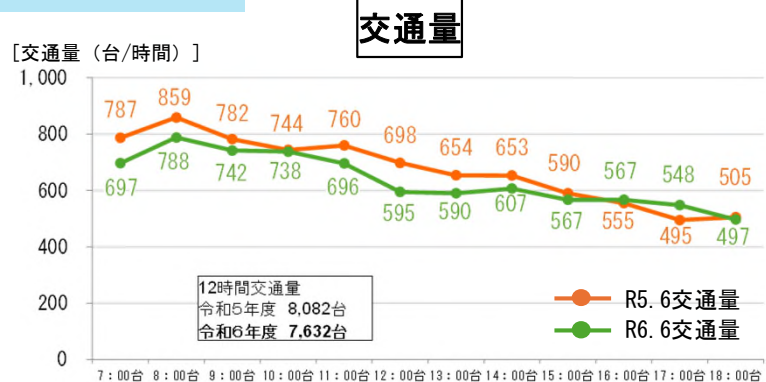
さくらんぼの不作により観光果樹園への需要が減少したと考えられる



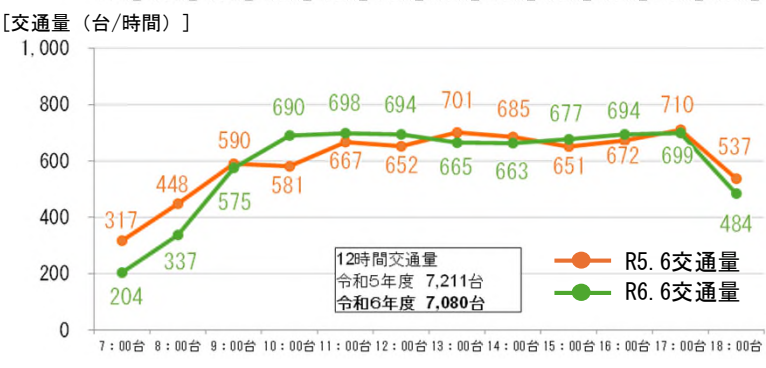
森の駅前交差点における交通量・渋滞長

出典：各年度の交通量調査結果 R5.6.17(土)、R6.6.16(日)

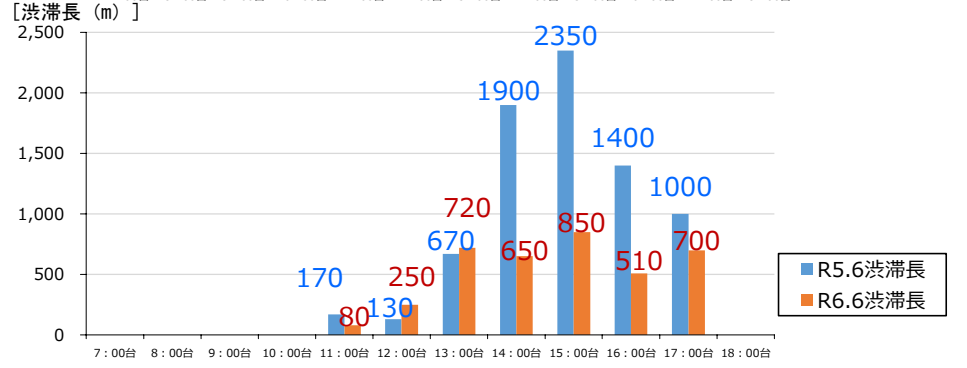
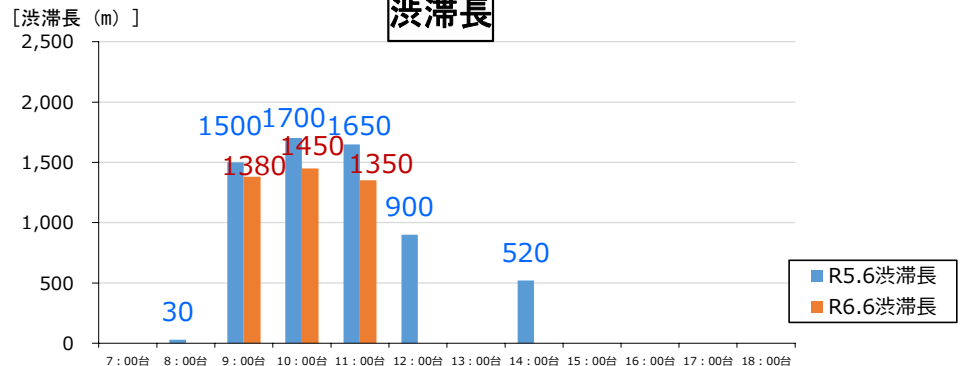
下り(山形方面)



上り(仙台方面)



渋滞長



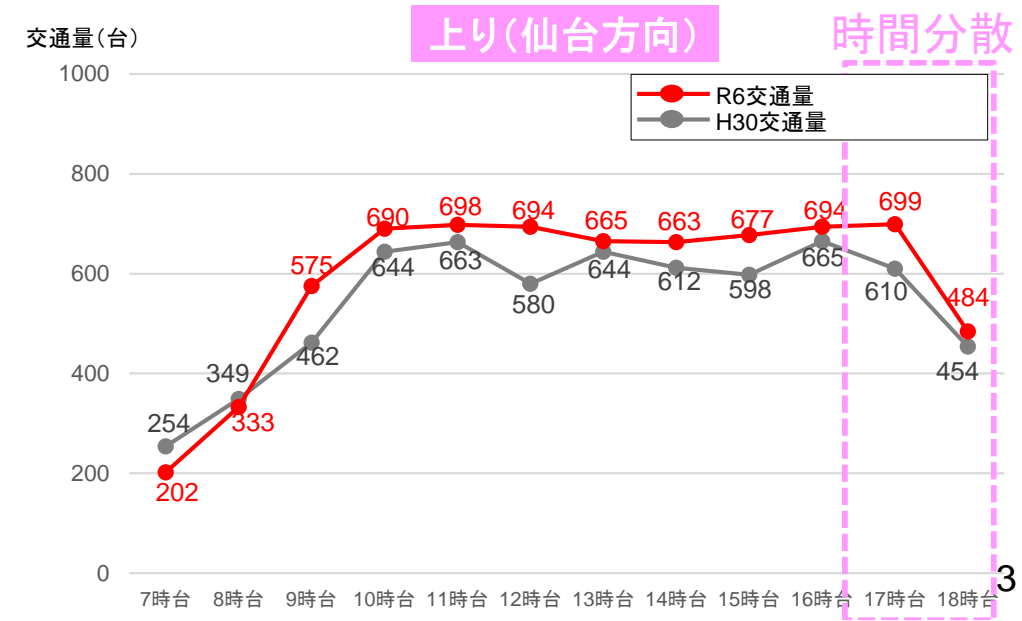
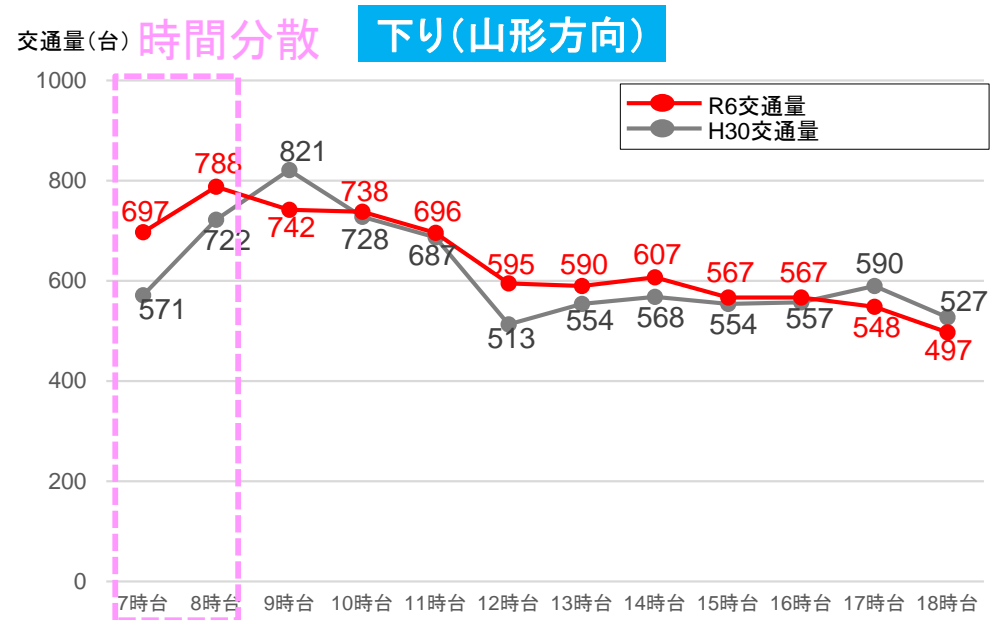
令和6年度 さくらんぼ狩り期の対策の効果(時間分散)

○下り(山形方向)は7時台~8時台、上り(仙台方向)は17時台~18時台において、過年度から交通量が増加しており、交通の時間分散の定着が確認される。



森の駅前交差点 時間帯別交通量 (昼間12時間)

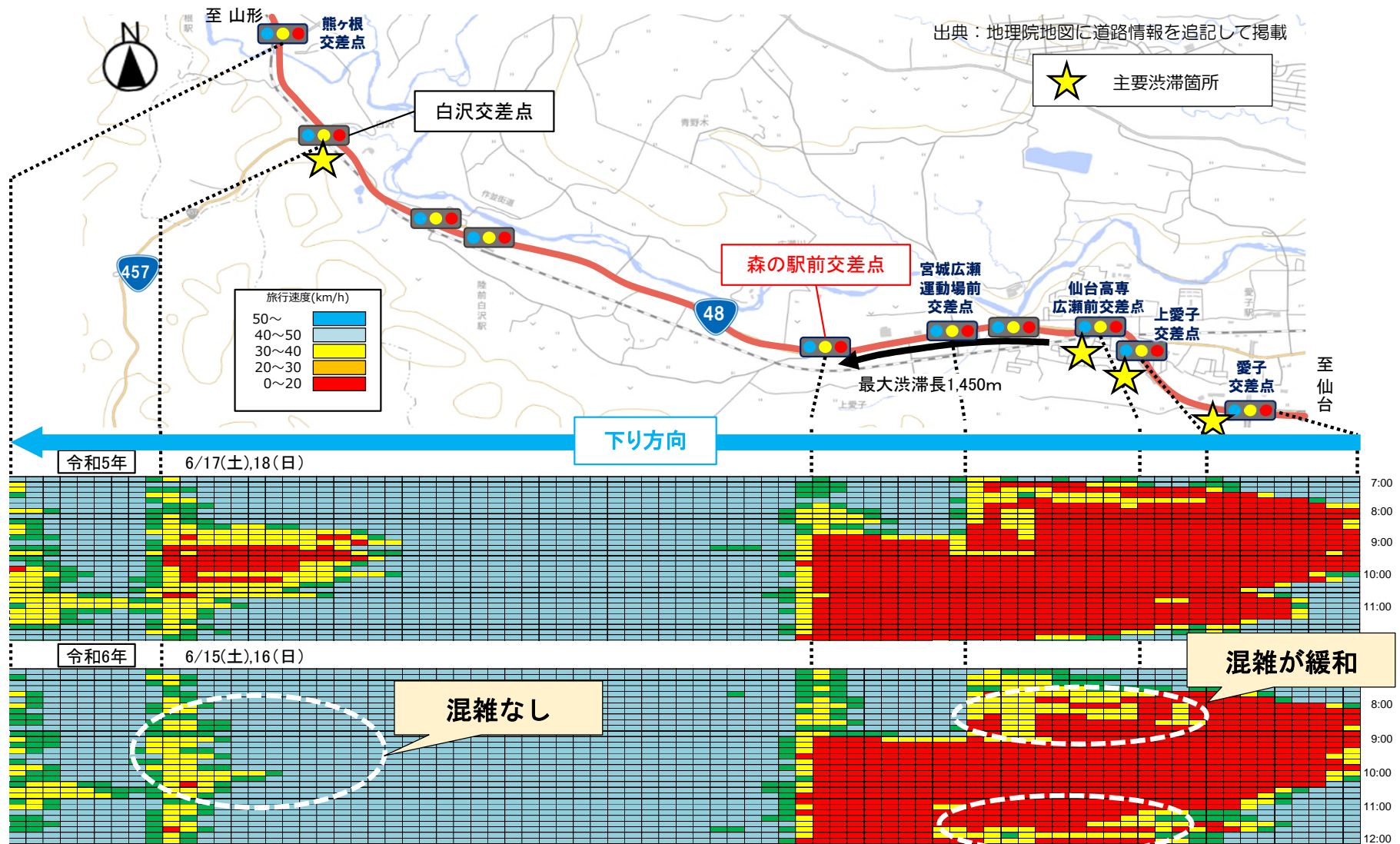
出典：R6, H30交通量調査(森の駅前交差点)
H30年6月17日(日) R6年6月16日(日)



令和6年度 さくらんぼ狩り期の交通状況(旅行速度 下り)

- 下り(山形方向)では、例年同様、森の駅前交差点を先頭に速度低下が発生しているが、令和5年と比べ、一部混雑の緩和が見られる。
- 白沢交差点においても、速度低下区間が減少し、渋滞の発生も見られない。

上愛子地区の時間帯別旅行速度 (7時~12時)

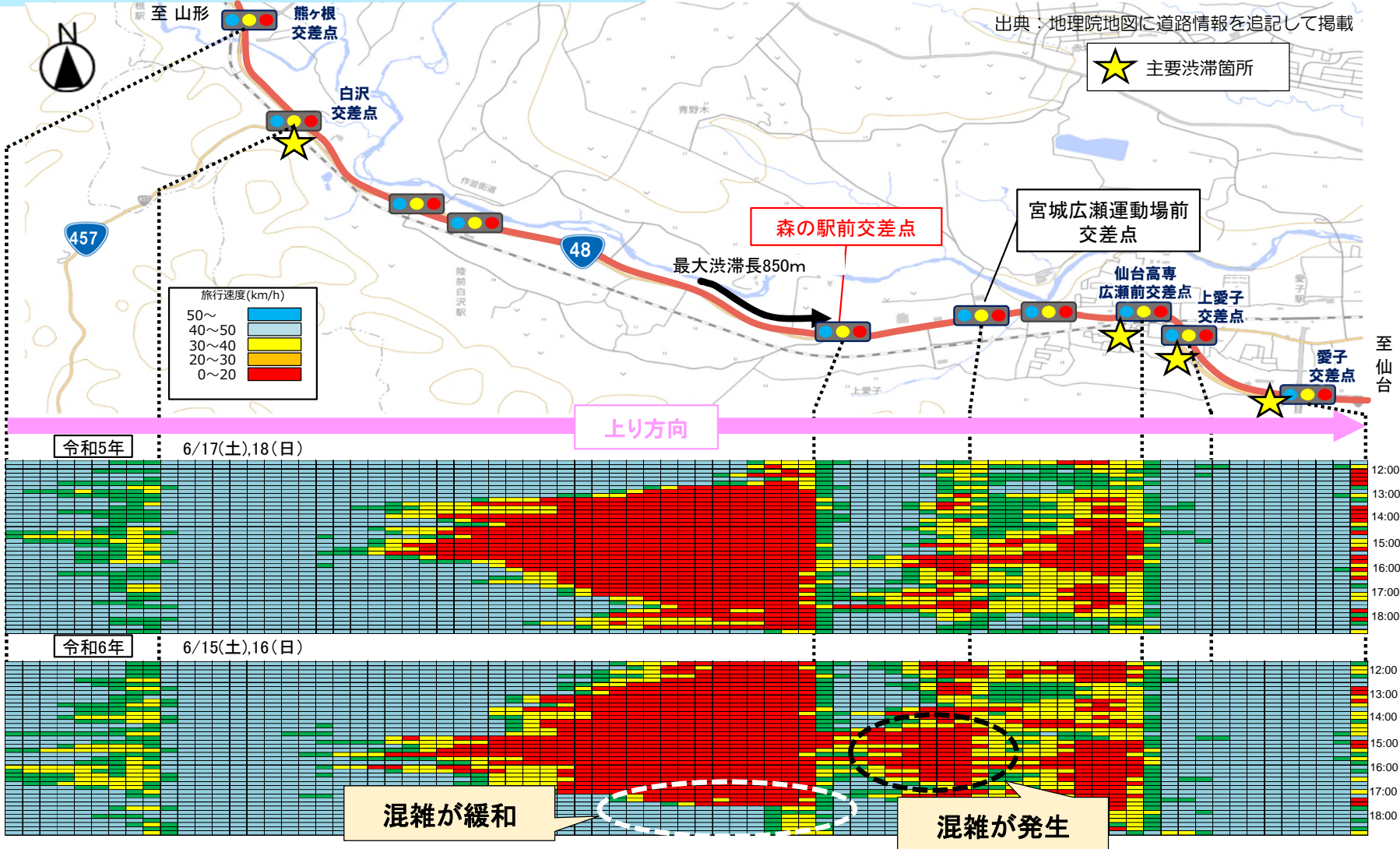


出典：ETC2.0データ(R5.6.17~6.18、R6.6.15~6.16)

令和6年度 さくらんぼ狩り期の交通状況(旅行速度 上り)

- 上り(仙台方向)においても、例年同様、森の駅前交差点を先頭に速度低下が発生しているが、令和5年と比べ、一部時間帯で混雑の緩和が見られる。
- 一方、宮城広瀬運動場前交差点において、混雑の発生が見られる。

上愛子地区の時間帯別旅行速度 (12時~19時)



出典：ETC2.0データ(R5.6.17~6.18、R6.6.15~6.16)

令和6年度さくらんぼ狩り期の渋滞対策(リアルタイム情報提供)


- 令和6年度は、経路分散の促進のため、国道48号と山形道の所要時間をリアルタイムで発信。
- 仙台から山形までの所要時間をプローブデータから算出し、現地に設置したLED情報板にて表示。
- また、特設HPを開設し、所要時間と合わせて混雑状況の動画を配信。

LED情報板



出典: 地理院地図に道路情報を追記して掲載

特設HP



リアルタイム交通情報

仙台市内→東根・天童方面への所要時間をリアルタイムに配信
(6月15日7時から配信開始!)

山形自動車道経由
仙台→山形


60分

国道48号経由
仙台→山形

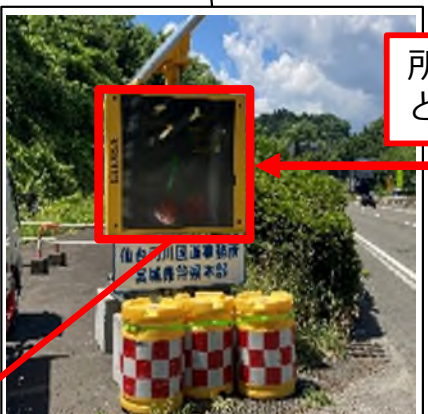
75分

国道48号 リアルタイム動画配信
下り (山形方面を望む) 仙台市青葉区上愛子地内

国道48号 仙台市青葉区上愛子地内 リアルタイム... 後で見る 共有



所要時間をLED情報板と特設HPにて表示



東根・天童方面

60分 75分

高速 国道48号

←

東根・天童方面

60分 70分

高速 国道48号

↔

東根方面は
天童方面は

高速道路
がオススメ

所要時間に応じて情報板の表示を更新

1.5秒ごとに画面を切り替え

国道48号の交通状況をリアルタイムで配信

令和6年度 さくらんぼ狩り期の対策の効果(経路分散)

○リアルタイム情報板で国道48号の所要時間が80分以上を示したのち、国道48号の経路利用率は令和5年よりも減少し、同時に山形自動車道の利用率が若干増加している。
 ⇒リアルタイム情報提供により、混雑状況に反応して、若干の経路変更が行われた可能性がある。



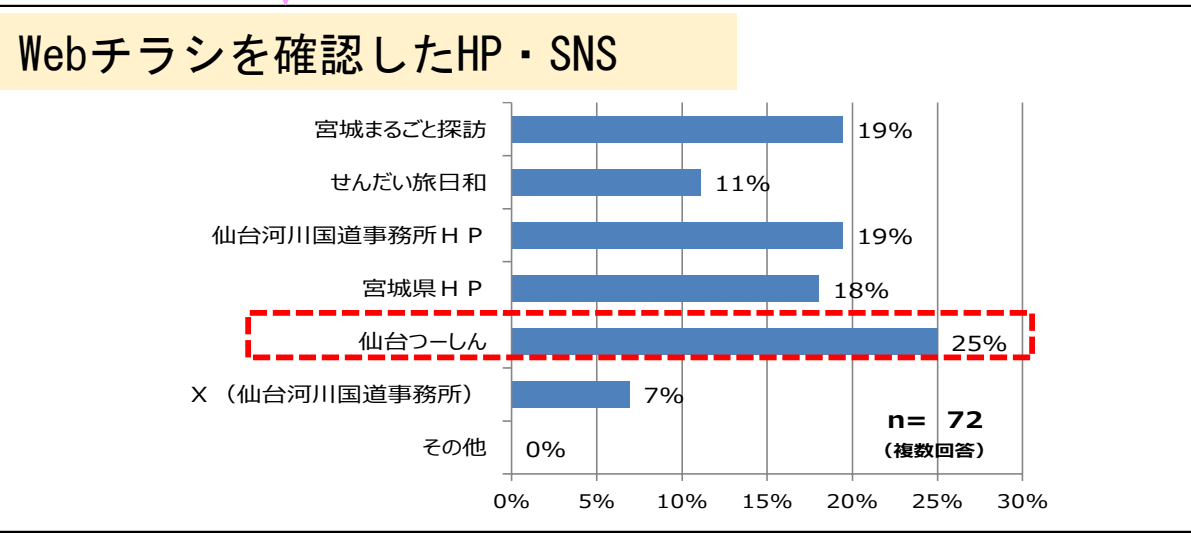
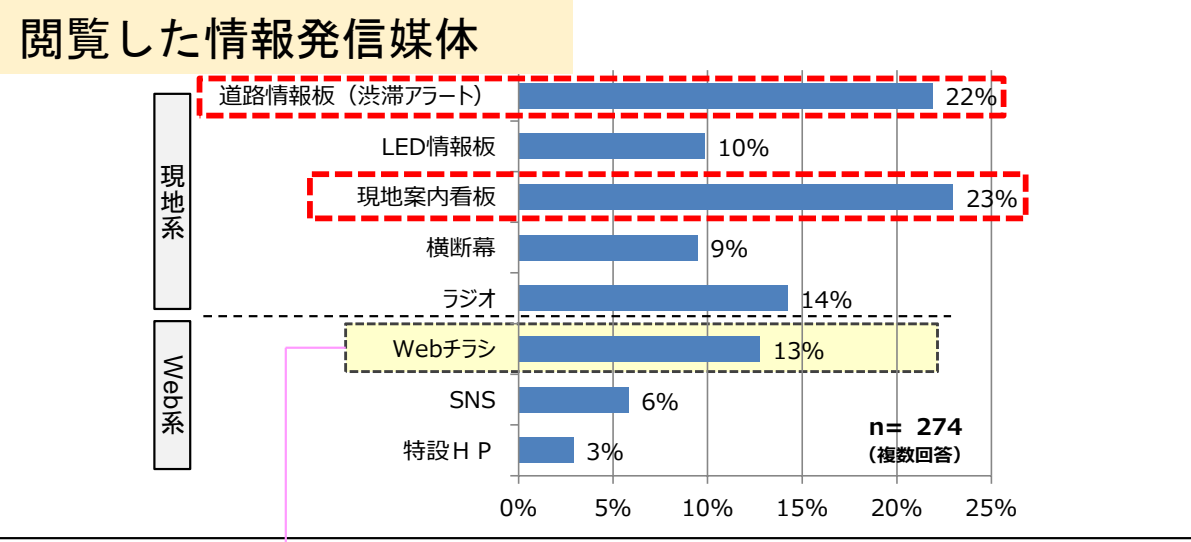
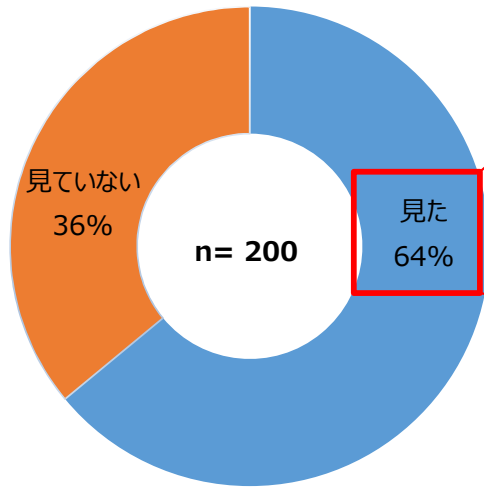
表示内容 (国道48号の所要時間)	経路利用率の 集計時刻	経路利用率の差分(R6-R5)*		期待する効果の発現
		山形自動車道	国道48号	
75分	09:00-09:15	-5%	-1%	
80分	09:15-09:30	-10%	8%	
75分	09:30-09:45	0%	0%	
75分	09:45-10:00	-7%	2%	
80分	10:00-10:15	-1%	0%	
80分以上	10:15-10:30	-6%	12%	国道48号の利用率が減少し、迂回路(山形自動車道)の利用率が増加
80分以上	10:30-10:45	-3%	1%	
80分以上	10:45-11:00	13% ↑	-12% ↓	◎
80分以上	11:00-11:15	-8%	0%	
80分	11:15-11:30	5% ↑	-6% ↓	◎
80分以上	11:30-11:45	9% ↑	-5% ↓	◎
80分	11:45-12:00	-10%	4%	
80分	12:00-12:15	5% ↑	-14% ↓	◎
80分	12:15-12:30	-1%	2%	
80分	12:30-12:45	7% ↑	2%	
80分	12:45-13:00	3%	0%	
75分	13:00-13:15	23% ↑	-22% ↓	◎

*R6.6.15とR5.6.17の比較

道路利用者アンケート結果(認知度)

- 実施した対策(情報発信媒体)を見たと回答した人は、約6割を占めている。
- どの情報発信媒体を見たかについては、「現地案内看板」が最も多く、次いで「道路情報板」が多い。
- Webチラシを確認したHP・SNSは、「仙台つーしん」が最も多く、次いで観光情報サイトからの確認が多い。

情報発信媒体の閲覧有無



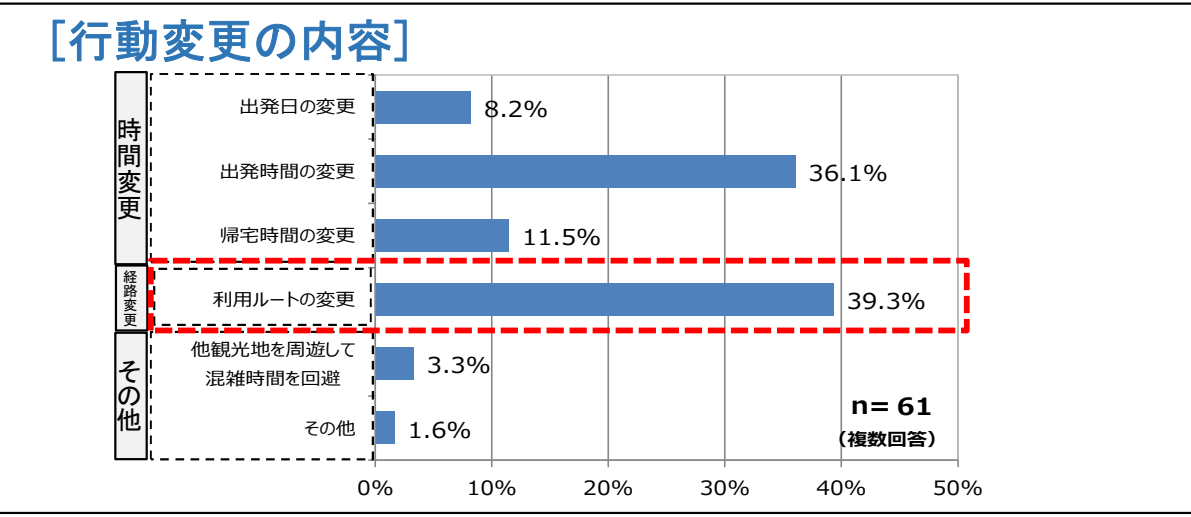
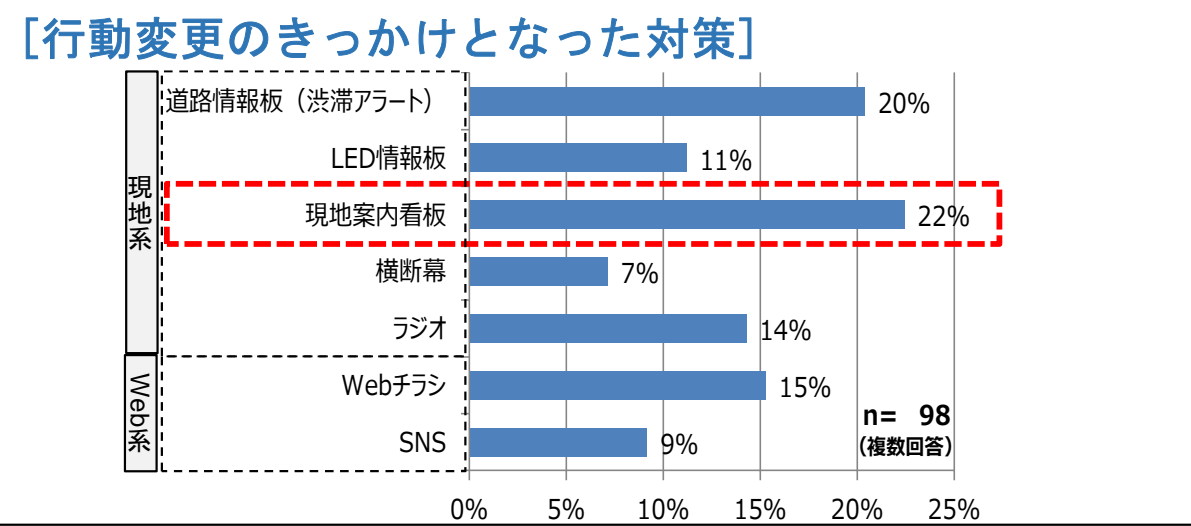
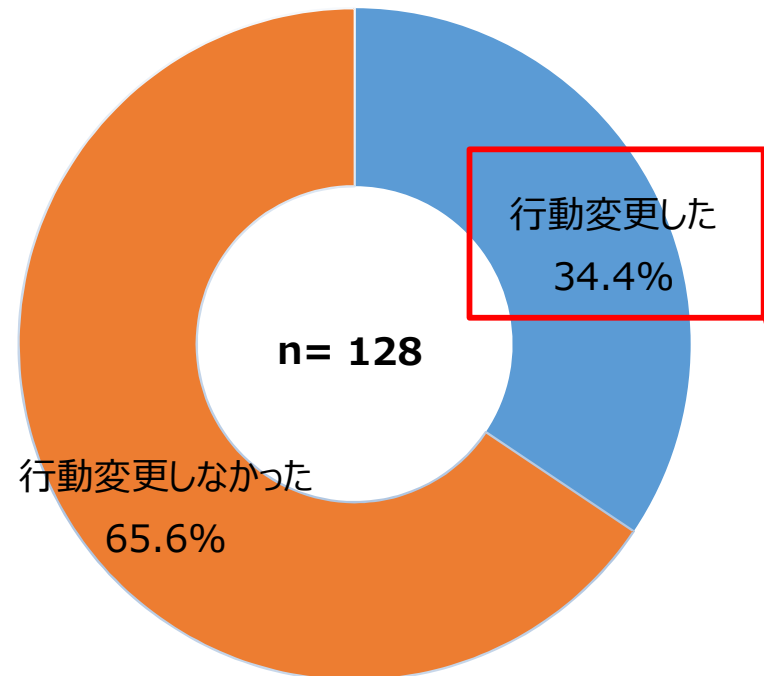
アンケート調査概要

- ◆概要:
さくらんぼ狩り期に山形方面へ出かけた道路利用者を対象にWebアンケート調査を実施。
- ◆調査日:
令和6年7月13日(土)、15日(月・祝)
- ◆調査方法:
Webアンケート調査
- ◆獲得票数:200票

道路利用者アンケート結果(行動変更あり)

- 混雑情報を認識した道路利用者のうち、行動変更を起こした道路利用者は約3割となっている。
- 行動変更を起こした道路利用者のうち、行動変更のきっかけとなった対策は「現地案内看板」が最も多く、約2割となっている。
- 行動変更の内容は、「利用ルートの変更」が最も多く、約4割となっている。

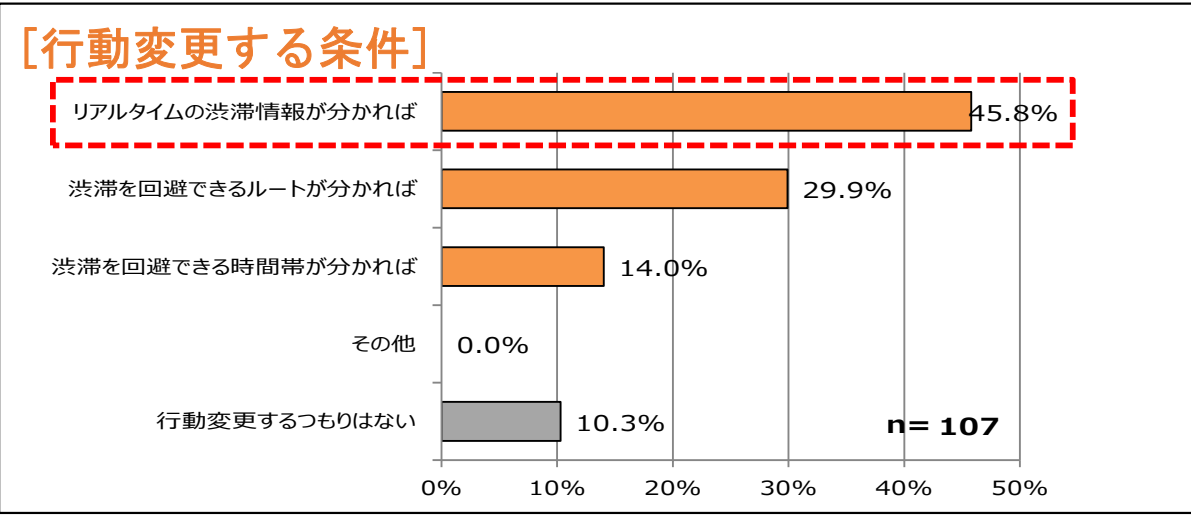
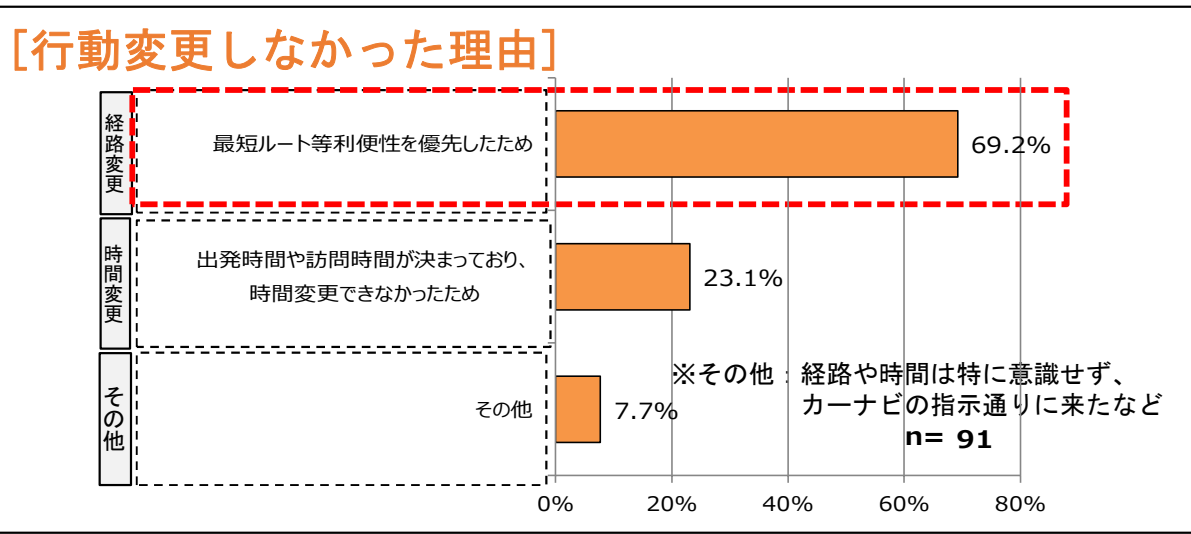
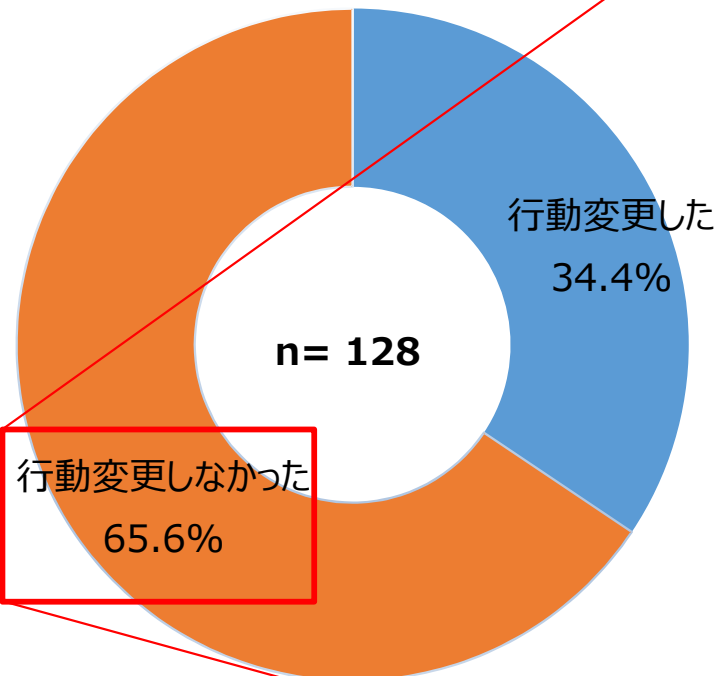
混雑情報の認識による行動変更



道路利用者アンケート結果(行動変更なし)

○行動変更しなかった理由は、「最短ルートなど利便性を優先したため」が約7割を占める。
○行動変更する条件としては、「リアルタイムの渋滞情報が分かれば」が約5割と最も多い。

混雑情報の認識による行動変更

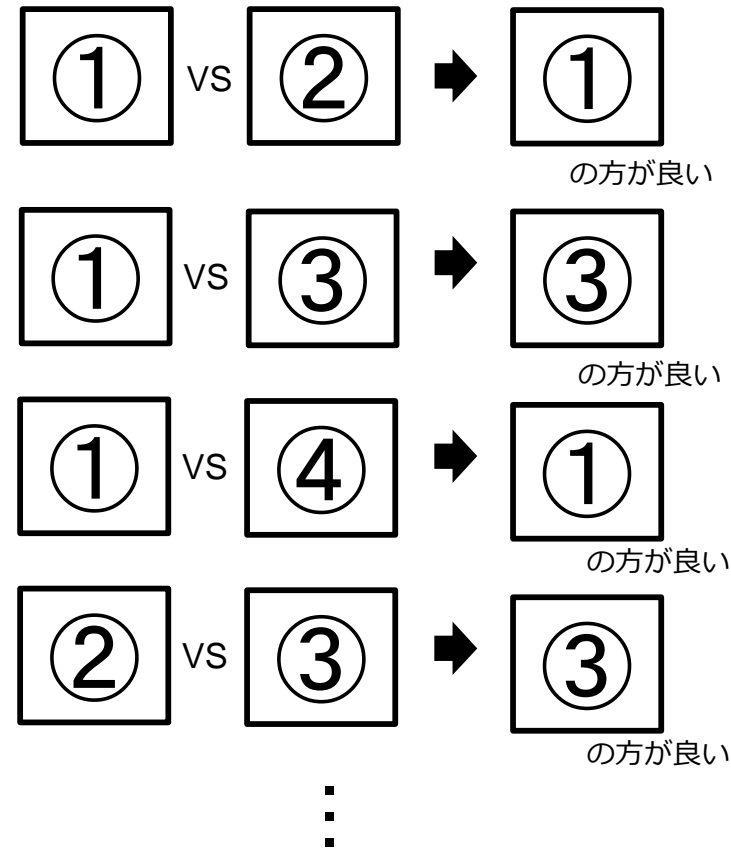


道路利用者アンケート結果(対策案の比較)

○次年度の対策検討にあたり、モニターに複数の周知(広告)方法を1対1で比較してもらい、優劣の順位づけを行った。(一対比較法)。
 ○その結果、周知方法として、効果が最も高いと評価されたものは「特設HP」、次いで「地下鉄の車内広告」、「SNS」となった。

■アンケート概要

周知方法について、より効果的だと感じる方を選択する。



■周知方法「どちらの周知方法が、あなたの注意を引きますか」

- ①特設HP ③バスの車内広告 ⑤Web広告
- ②地下鉄の車内広告 ④SNS

①特設HPによる周知

設置場所
特設HPを作成、SNSで配信
設置期間：(混雑時期の) 1ヶ月から

②地下鉄車内の広告(扉上額面)

設置場所
仙台市営地下鉄南北線
設置期間：(混雑時期を含む) 1ヶ月
サイズ W615mm×H280mm

③バス車内の広告(車内ポスター)

設置場所
仙台市営バス
設置期間：(混雑時期を含む) 30日間
サイズ W514mm×H182mm

④SNSによる周知

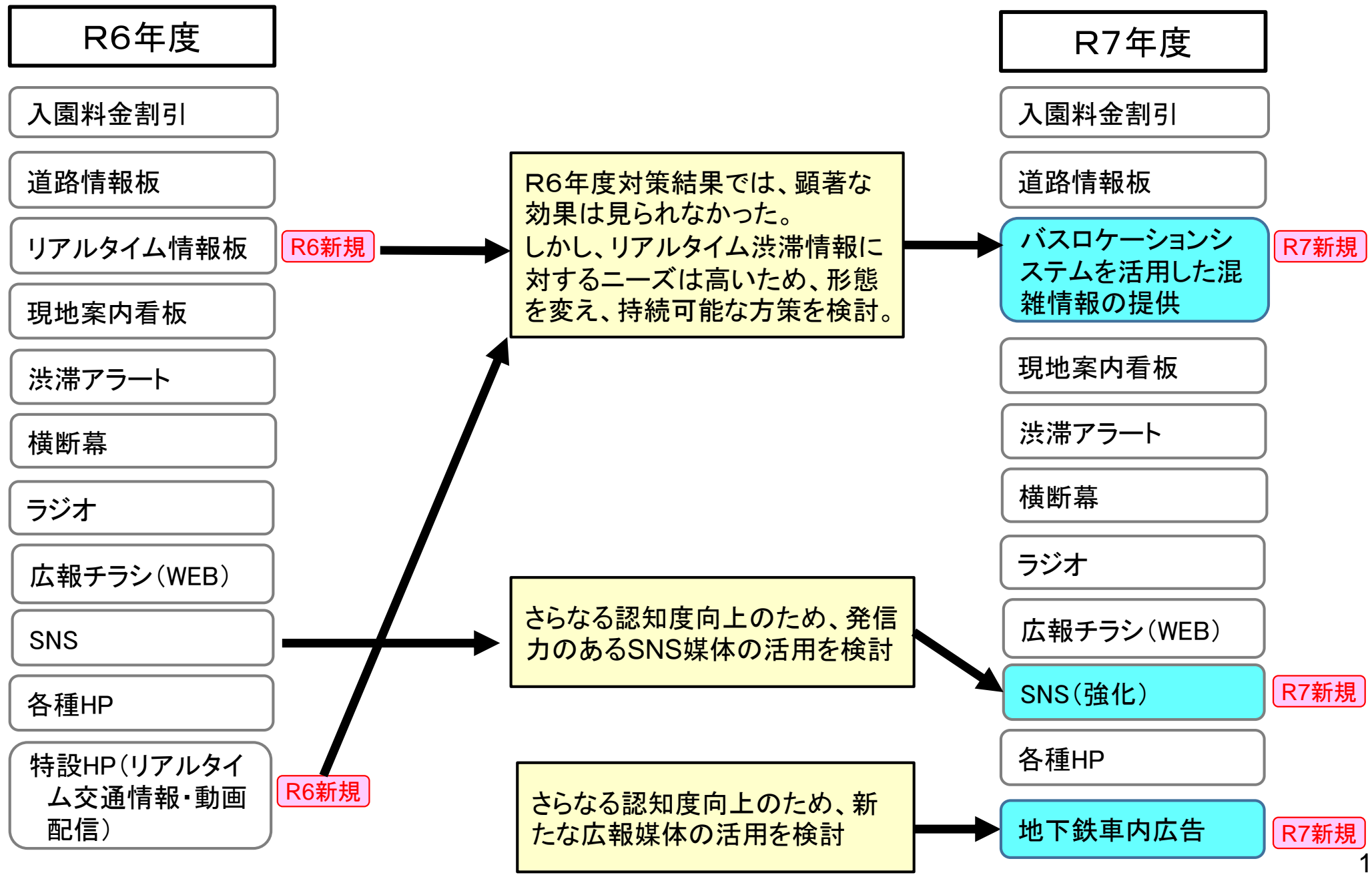
設置場所
SNSにWebチラシを掲載
掲載時期：(混雑時期の) 1ヶ月前、2週間前、前日

⑤web広告による周知

設置場所
検索エンジンの広告掲載により、関連キーワードを検索する際に、広告を表示
掲載時期：(混雑時期の) 1ヶ月前から

順位	周知方法
1	特設HP
2	地下鉄の車内広告
3	SNS
4	Web広告
5	バスの車内広告

令和7年度の対策検討



令和7年度の新たな対策案

- 持続可能性の面から、バスのリアルタイム運行情報(オープンデータ)を活用した混雑情報の提供を実施。
- 上愛子地区におけるバスの遅れ時間を算出し、特設HP上でリアルタイム動画とともに配信を行う。
- 広告会社などと連携し、影響力のあるSNSを用いた情報配信を実施。

■バスのリアルタイム運行情報を活用した混雑情報の提供

バスのリアルタイム運行情報より、上愛子地区の両端のバス停での遅れ時間を取得し、それらの差から上愛子地区における遅れを算出。

リアルタイム交通情報

仙台⇒山形方面 **渋滞中**

20分 遅れています



※仙台市営バス GTFSデータより算出



上愛子地区におけるバス遅れ時間を、特設HP上でリアルタイム動画とともに配信。

■SNSを用いた情報発信(強化)



1.8万件の表示のうち、1.5万件は地域情報メディアの投稿経由

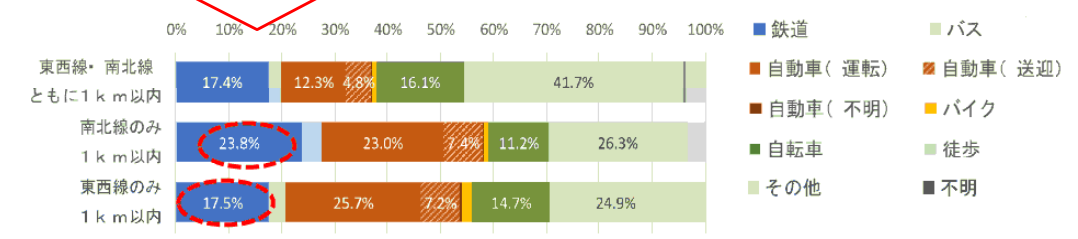


令和7年度の新たな対策案

- 公共交通機関の広告を活用し、情報発信の強化を図る。
- 仙台市営地下鉄駅1km圏内居住者の代表交通手段について、約2割が「鉄道」。
⇒地下鉄車内広告等を活用し、ホリデードライバー(休日しか運転しない人)に向けた情報発信を強化。
- 道路利用者アンケート(一対比較)においても、効果が高いと評価。

■仙台市内の地下鉄利用者

仙台市営地下鉄駅1km圏内居住者の代表交通手段は、約2割が「鉄道」
⇒ホリデードライバーであることが考えられる



※トリップ数による代表交通手段分担率

図 南北線・東西線の駅1km圏内居住者の代表交通手段分担率(平日)

出典：仙台都市圏パーソントリップ調査 概要

■地下鉄車内広告のイメージ

